

## 平成25年度コーディネート人材育成研修（目利き人材育成研修）開催要領

### 1. 目 的

秋田産学官ネットワークでは、産学官連携を促進するうえで、コーディネート活動はその推進役として最も重要なものと考えている。しかしながら、コーディネータの採用形態などからそのスキルレベルやマインドセットはバラバラとなっているのが現状である。

本研修は、(独) 科学技術振興機構イノベーション推進本部の藤川 昇 産学連携アドバイザーを講師に迎えて、“秋田県で特長ある技術やニーズの高いテーマを対象に、プロジェクト型開発のプロセスやフレームワークを覚えることにより、経営者層への訴求力のある新事業企画の提案力を身につける”ことを目的とする。

### 2. 主 催

秋田産学官ネットワーク、秋田県

### 3. 開催日程

平成25年12月10日（火）～11日（水）（2日間）

### 4. 開催場所

カレッジプラザ（秋田県秋田市中通2丁目1-51 明徳館ビル2階）

### 5. 対象者

秋田県内の大学等の研究機関、公設試験研究機関、産業支援機関及び自治体に所属し、産学官連携のコーディネート業務関係者及び関係する民間団体の職員

### 6. 定 員

18名

### 7. 研修内容

「産学官連携を推進する人材として望まれる姿」について講演により研修する。また、2つのテーマについて、事業化プロセスに重点をおき、SWOT分析及び市場ニーズとビジネスモデルの構築（アライアンス含む）の研修を行う。

(1) 講演・講師：独立行政法人科学技術振興機構（JST） 藤川 昇 産学連携アドバイザー

(2) ケーススタディ：

・指導講師：JST 藤川 昇 産学連携アドバイザー

・テ マ ー：①木質系バイオマスを活用したビジネス開発

（提案者：秋田県立大学 保坂 正晴 コーディネータ）

②木苺の栽培・商品化技術によるビジネス開発

（提案者：秋田県立大学 渡邊 雅生 コーディネータ）

・各テーマのSWOT分析は参加者全員への事前課題とします。

・ケーススタディはグループ討議により行います。各グループのリーダーを事前に決定してスムーズな研修を目指します。

- (3) 課題発表：2名の提案者からプレゼンテーション
- ・秋田県・大学等の産業・科学技術振興の位置づけ
  - ・技術（成果）の選別理由（研究者のプロファイル、技術のメリット、市場ニーズ）
  - ・これまでの技術開発、実用化開発と課題（体制、成果がどこまで、残る課題）
  - ・今後の実用化計画（現状と残された課題）
- (4) SWOT分析：参加者全員に事前課題とします。
- ・11月5日までに課題の紹介資料を郵送とSWOT分析事前課題をメールにて送信します。
  - ・SWOT分析は、11月20日までにメールにて回答をお願いします。
  - ・課題の紹介資料は、コピー等の複写をしないこととし、同封の封筒により必ず返送して下さい。
  - ・研修当日（12月10日）は、参加者全員のSWOT分析結果とその集大成を行い、その結果を踏まえた重要成功要因（CSF）の抽出を行います。
- (5) ケーススタディ：2つのテーマを対象にグループ討議します。
- ・従来の技術、既存の製品やサービスに比べ、強みは何か明確にする。
  - ・市場のニーズに新製品コンセプトはどれだけ合致しているか明確にする。
  - ・実用化に向けて残された「技術開発」「製品開発」はどのようなものか検討する。
  - ・実用化に向けた最強の開発体制とそのスケジュールをどう設定するのか検討する。
- (6) 研修実施に伴い参加者へお願いする事項
- ・ケーススタディはグループ編成により討議します。
  - ・SWOT分析は、参加者への事前課題とします。
  - ・市場ニーズとビジネスモデルの構築に関するケーススタディは、テーマの2課題について研修します。
  - ・研修を行うに当たり、参加者各位には機密保持について直筆の御署名をお願いいたします。守秘義務につきまして、よろしくご理解をお願いいたします。
  - ・御署名をいただくタイミングは、SWOT分析の事前課題のための紹介資料が到着する直前を予定しております。
  - ・研修時配布の資料は、テーマに関する紹介資料については回収いたします。

## 8. 研修スケジュール

別紙のとおりです。

※スケジュールについては、変更する場合がございますので、御了承ください。

## 9. 研修費用

無料

※交通費、宿泊費等については各自で御負担をお願いいたします。

## 10. 申込方法・申込期限

別添の申込書（EXCEL ファイル）に入力し、秋田産学官ネットワーク事務局へE-mailにて、平成25年10月25日（金）までにお申込みください。

申込先：[collabo-akita@mail2.pref.akita.jp](mailto:collabo-akita@mail2.pref.akita.jp)

### 1 1. 個人情報の利用について

研修にお申込み、または御参加いただきました方々の氏名、所属、役職、住所、TEL、FAX、E-mail アドレス等の情報は、次の目的においてのみ使用します。

- ① 研修を効率的に進めるための受付名簿等研修事務管理
- ② 研修者のネットワーク構築のための参加者名簿作成と参加者への配付
- ③ 研修事後アンケートによる研修効果の分析把握とプログラムの改良計画
- ④ 今後の「コーディネート人材育成研修」計画情報の提供
- ⑤ その他、産学官連携に関わる有益と判断される一般情報の提供

なお、今後上記①～⑤に関する情報提供が不要の方は、事務局宛に御連絡をお願いします。

### 1 2. 問い合わせ先

秋田産学官ネットワーク事務局 菊地、三浦、小棚木

Tel:018-889-2701 Fax:018-837-5356

mailto:collabo-akita@mail2.pref.akita.jp

【研修スケジュール】 <産学連携による新たなPJ型開発プロジェクトの仕掛け>

【狙い】

これまで産学官事業を推進してきた成果を最大に活かし、イノベーションへの加速を模索し、「地域拠点での強みを活かした課題（テーマ）」の設定と、最強のチームによる実用化に向けたアライアンスを模索したシナリオを構築する。

※ケーススタディは、グループ編成により討議を行います。

【日程】 ※適宜、休憩を入れて実施いたします。

| 日程             | NO. | 時間          | 内容                                                   | 講師など                   |
|----------------|-----|-------------|------------------------------------------------------|------------------------|
| 1日目<br>(12/10) | 1   | 10:00~10:10 | 開講の挨拶                                                | 菊地事務局長                 |
|                | 2   | 10:10~10:20 | 研修内容の説明                                              | 秋田産学官ネットワーク事務局         |
|                | 3   | 10:20~12:00 | 講演：<br>【産学官連携を推進する人材として望まれる姿】                        | JST 藤川産学連携アドバイザー       |
|                | 4   | 12:00~13:00 | 昼食                                                   |                        |
|                | 5   | 13:00~14:00 | 講義：<br>【市場ニーズとビジネスモデルの構築】                            | JST 藤川産学連携アドバイザー       |
|                | 6   | 14:00~14:30 | 発表①：<br>【木質系バイオマスを活用したビジネス開発】                        | 保坂コーディネータ              |
|                | 7   | 14:30~15:30 | SWOT分析結果と重要成功要因（CSF）の抽出①<br>【木質系バイオマスを活用したビジネス開発】    | 全員                     |
|                | 8   | 15:30~15:40 | 休憩                                                   |                        |
|                | 9   | 15:40~16:10 | 発表②：<br>【木苺の栽培・商品化技術開発によるビジネス開発】                     | 渡邊コーディネータ              |
|                | 10  | 16:10~17:15 | SWOT分析結果と重要成功要因（CSF）の抽出②<br>【木苺の栽培・商品化技術開発によるビジネス開発】 | 全員                     |
|                | 11  | 17:45~      | 交流会                                                  |                        |
| 2日目<br>(12/11) | 1   | 10:00~12:15 | ケーススタディ①：<br>【木質系バイオマスを活用したビジネス開発】                   | グループ討議                 |
|                | 2   | 12:15~13:15 | 昼食                                                   |                        |
|                | 3   | 13:15~15:30 | ケーススタディ②：<br>【木苺の栽培・商品化技術開発によるビジネス開発】                | グループ討議                 |
|                | 4   | 15:30~15:40 | 休憩                                                   |                        |
|                | 5   | 15:40~16:40 | 全体会議：<br>ケーススタディ①②の成果発表会                             | 全員                     |
|                | 6   | 16:40~17:00 | 質疑と評価                                                | JST 藤川産学連携アドバイザー<br>全員 |
|                | 7   | 17:00       | 散会                                                   |                        |

※スケジュールについては、変更する場合がございますので、御了承ください。